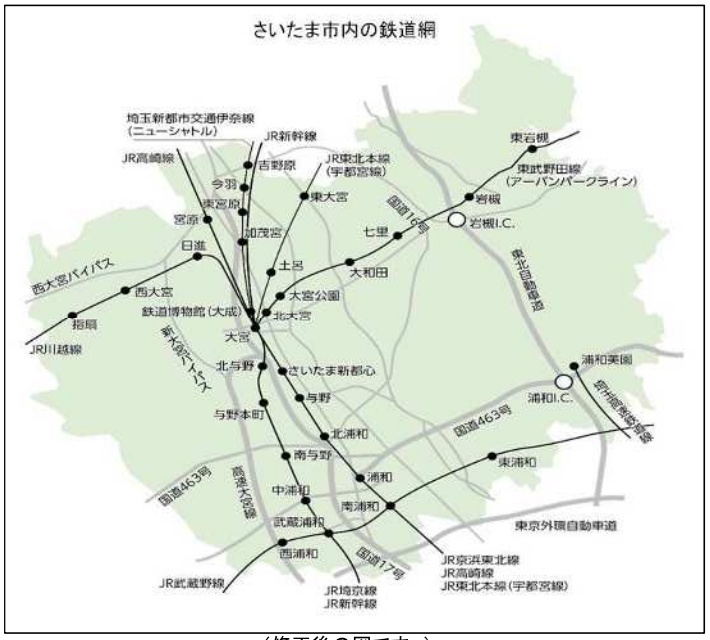
さいたま市史鉄道編・正誤表

※本の内容に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに、ご訂正をお願いいたします。

↓「行」の数は本文の行数で、見出しやキャプション等は含みません。

頁	行	誤	正
（目次裏面）		「さいたま市内の鉄道網」の図内に記載された岩槻駅の位置が誤っている。	正しくは、地図中の東武野田線の「野」の文字がある付近に所在（正しい図を末尾に記載）
（目次裏面）		（「さいたま市内の鉄道網」の図内）埼玉新都心交通伊奈線	埼玉新都市交通伊奈線
3	2	第一区線は上信越線、	第一区線は高崎線、
8	4	1881年4月29日	1882年4月29日
10	4	安ンス能ハス	安ンスル能ハス
11	3	天保12（1841）年2月20日	天保12（1841）年12月20日
11	23	塩釜（現・塩釜港）間が	塩竈間が
12	18	翌95年3月であった。	1896年4月であった。
18	28	職工数も1897年の	職工数も1894年の
22	注⑵	726～727頁	725～726頁
24	12	始発は5時30分、終電は20時20分で、1日に往復30回の電車が運行していた。	（削除）
24	13	東京市電から払い下げられた	後の東京市電から払い下げられた
24	27	改称し、1904年12月には川越町に電灯を供給した。埼玉県下で電灯がともったのは、これが最初であった。	改称した。（削除）
24	29	1904年4月には	1907年4月には
24	32	263人が川越町の在住者で、大宮町在住者は3人にすぎなかった	152人が川越町の在住者で、大宮町在住者は4人にすぎなかった
24	34	3520株で、総株数5000株の70.4%であった	3715株で、総株数5000株の74.3%であった
48	5	また東京～宇都宮間にも馬車が運行するようになったが、いずれも浦和、大宮を経由した。	また東京～宇都宮間にも馬車が運行するようになった。
48	7	人力車で2時間、30銭を要したという。	人力車で2時間半、1円30銭を要したという。
63	9	与野町の代議人と副戸長らは、	与野町の正副戸長及び代議人らは、
70	20,21	川口～岩槻間	川口～春岡村宮ヶ谷塔間
78	6	飯田町～新宿間	飯田町～中野間
82	22	１９３３年に浦和町が鉄道省に対して次のような陳情を行うに至った。	１９３１年に埼玉県会が鉄道省に対して次のような意見書を提出するに至った。
88	注⒁	「東北線列車浦和駅停車場意見書」	「東北線列車浦和駅停車意見書」
96	17	1924年4月の	1925年4月の
99	7	務めて	勤めて
107	注⑴	1924年4月	1925年4月
107	注⑵⑶	1925年12月	1926年12月
110	10	ムサシ産業	ムサシ産業（撤退当時はムサシ食品）
139	1	奉天市（現・瀋陽市）	奉天（瀋陽）
142	13	更ニ八高線ニ	更ニ之ヲ八高線ニ
142	17	大宮駅から川越駅を経て	大宮駅から川越を経て
143	7	川越鉄道	川越電気鉄道
144	6,10	我孫子市ヨリ	我孫子ヨリ
144	15	新たなる	新なる
144	18	まず37 年7月に大宮～川越間が開業し、	（削除）
144	19	40年7月に高麗川までの全線が開通した⒅。	40年7月に大宮から高麗川まで全線が開通した⒅。
145	4,10	野田駅	野田町駅
145	6	利根運河	江戸川
145	9	千葉県臨時県議会	千葉県臨時県会
146	3	野田駅	野田町駅
146	9,14,16	千葉県我孫子市ヨリ	千葉県我孫子ヨリ
146	16	埼玉県大宮市ニ至ル	埼玉県大宮ニ至ル
146	22	出来ルノデアリマシテ	出来ルノデアリマシテ、
146	23	運輸経路	運輸系（ママ）路
147	1	（次ニ申述）ベナスル所ノ	（次ニ申述）ベマスル所ノ
147	2	経路	系（ママ）路
147	12	野田～大宮間	野田町～大宮間
148	14	空壜及食塩ノ	空壜及食塩等ノ
158	注⑼	「川越線建設に付き協力依頼状」	「川越線建設に付き協力方依頼状」
158	注⒅	『大宮市史』第4巻、1982年、554頁。	「あす川越線開通式」、『読売新聞』埼玉版、1940年7月21日。
159	注(35)	403～404頁	611～612頁
160	11	所用熱量	所要熱量
168	29	全面電車化	電車化
172	16	中距離電車129 本	中・長距離電車129 本
173	19	全面立体化	立体化
177	3	流鉄流山線を越えて	流山電気鉄道流山～馬橋間を超えて
183	29	同月に	8月に
184	10,15	第一デパート	大一デパート
197	24	地上5階・地下1階で	地上5階で
200	12	大宮民衆駅の改築工事	大宮民衆駅の新築工事
200	12	１９６６年6月に	１９６６年8月に
222	18	十条	東十条
222	23	上野駅では15 番線（上越新幹線開業後は6番線）、大宮駅では7番線と発着ホームが限定され、乗り換えの際のルートも一般のルートとは区別されていた。もちろん、新幹線特急券を所持していない場合は乗車できず、	（削除）
231	14	交通博物館誘導準備員会	交通博物館誘導準備委員会
233	21	１８８３（明治16）年3月の	１８８５（明治18）年3月の
243	15	途中駅で普通列車の退避ができないため、現在のところ緩急接続は行っていないが、	急行列車による普通列車の追い抜きは、ごく一部が岩槻駅で行っているに過ぎないが、
246	12	1988年	1989年
249	25	共和埼玉銀行（現・埼玉りそな銀行）	協和埼玉銀行（現・埼玉りそな銀行）
251	27	5万3000人	約4万7000人
254	7	武州鉄道（1923～38年）	武州鉄道（1924～38年）
259		（年表の1988年 昭和63年 7月）大宮操車場跡地へ政府機関移転決定	（削除）
259			（年表に、1989年　平成元年　8月を追加し、）大宮操車場跡地へ政府機関移転決定
260		（年表の2004年 平成16年 2月 16日）大宮市移転	大宮移転
275		（索引「し」の語句）十条	（削除）
277			（索引「な」の語句に追加）流山電気鉄道…177
280		（索引「り」の語句）流鉄流山線…177	（削除）
281		（車両索引）江戸（客車）…31,48,60,68,70,137	江戸（客車）…137
281		（車両索引）チキ１５００形（客車）	チキ１５００形（貨車）

2403v5



（修正後の図です。）